星状神経節ブロック　説明書

《目的》
首にある星状神経節といわれる交感神経節に局所麻酔薬（痛み止め）を注射し、頭、顔、腕、肩、胸部の血の流れを良くして痛みを軽減させる治療法です。

《治療前》
・初回時は血液検査を行います。
・治療後に安静時間が必要です。トイレを済ませておいて下さい。

《治療時》
・首回りを消毒しますので、ネックレス、スカーフ、ネクタイなどは事前に外しておいて下さい。
・仰向けになり、首や肩の力を抜いてまっすぐ天井を見てお休み下さい。
・消毒した後に、超音波ガイド下に星状神経節に向けて針を進め薬液を注入します。
・注射時は声を出したり、顔を動かしたりしないで下さい。咳や唾の飲み込みもお控え下さい。

《治療後》
・初回時は 30 分間、2 回目からは 20 分間、そのまま処置台で休んでいただきます。
・注射した所を反対の手で 5 分間きちんと押さえて下さい。
・処置後は寝返りしてもかまいません。また、当日お風呂に入ってもかまいません。

《治療後の反応》
・注射した側の顔から腕にかけて温かくなり、同じ側のまぶたが重くなります。眼が充血することもあります。
・注射した側の鼻づまり感が出ることがあります。
以上の様な症状は、2 時間程度で収まることがほとんどです。
・まれに次の様な症状が生じることもありますが、数時間以内に収まります。
・声がかすれる　・声が出にくい　・のどが詰まる感じがする
このような時は元に戻るまで飲んだり食べたりしないで下さい。
・手がしびれる　・手に力が入らない
このような時はその手で物を持ったり、手をついたりしないようお気を付け下さい。

《合併症》合併症はまれですが、主に以下のものがあります。
・くも膜下ブロック：極まれに背髄神経がブロックされ呼吸困難になることがあります。直ちに処置が必要です。
・神経穿刺：極まれにしびれや痛みが続くことがあります。
・血腫：極まれに穿刺部から出血が続き、のどが腫れ呼吸困難になることがあります。
・感染：極まれに首の深部に膿瘍を生じることがあります。場合により外科処置が必要となります。

《同意の撤回》星状神経節ブロックの同意を撤回する場合
いったん同意書を提出しても、星状神経節ブロックを行うまで治療を受けることを止めることができます。
その際は、ご遠慮なくその旨をクリニックまでご連絡下さい。

※帰宅後に、もし気分が悪くなったり、首が腫れたり心配なことがありましたら、
いつでもクリニックまでご相談下さい。

おち内科・ペインクリニック
☎ 089-960-1218